Japan Manual Award

TC協会ニュース 特別号

日本マニュアルコンテスト
結果報告書
2008

The Report of
Japan Manual Award
2008

テクニカルコミュニケーター協会

はじめに

日本マニュアルコンテストはマニュアルコンテスト憲章にもとづき、以下の目的で開催されます。

(1) マニュアルの品質向上を目的として、コンテストを継続・維持することでマニュアル評価方法の改善と普及を図る。
(2) マニュアル評価ガイドラインを作成し、時代の変化に合わせて改定するためにマニュアルコンテストから得られる情報を活用する。
(3) 制作者およびユーザーが、共にその審査結果に納得できる信頼性の高いマニュアルコンテストを目指す。
(4) 優秀なマニュアル制作の功労者を表彰する。

この「日本マニュアルコンテスト 2008 結果報告書」は、本年度のコンテストの概要をまとめたもので、コンテストの経過を振り返るとともに、部門優良賞以上の作品に対する二次審査委員の解説と最終審査委員からのコメント、部門最優秀賞を受賞された皆様からのコメントを掲載してあります。単なる記録集として読まれるのではなく、日頃マニュアル制作に携わっている方々がこの報告書から何かを感じ取り、今後のマニュアル品質や制作技術の向上に役立てていただければ幸いです。
なお、11 月中旬には本年度の応募作品の中から評価項目ごとに優れた作品を紹介するサンプル集をTC 協会ホームページで公開する予定です。こちらにもぜひアクセスしてください。
http://www.jtca.org/manicon/index.html

実行委員会のメンバーをはじめ、ボランティアでご協力いただいた審査委員の方々など、このコンテストはほとんどが企業人で構成されています。にもかかわらず、ボランティア活動を貫いていけるのは、本コンテストの成功に向けご理解ご支援いただいた企業および職場の上司の方々のお陰であり、この場を借りて厚くお礼申し上げます。
この活動の裾野がさらに広がり、マニュアルの品質向上にいっそう寄与できるよう、皆様のさらなるご支援、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

2008 年 10 月
日本マニュアルコンテスト 2008 実行委員会
テクニカルコミュニケーター協会

目次

2008 年日本マニュアルコンテストによせて

テクニカルコミュニケーター協会会長　　岸　学

皆様のご協力によりまして、今年も無事にマニュアルコンテストを実施し、期待以上の成果を挙げることができたと評価致しております。誠に有り難うございました。

今年は、新しい審査の枠組みが追加され、紙・Web・組み込みへと、マニュアルがますます多様化し、進化していることが実感できるコンテストでした。それと同時に、多様さへの対応のしかた、どのような評価を行うのかの基準、評価結果に対する共感や納得など、コンテストの責任の重さ（重圧？）もたっぷりと感じることになりました。今後、マニュアルの進化・発展と同期し、あるいは先取りをしながら、コンテスト自体を進化・発展させていかなければならないと考えております。

新しい枠組みのコンテスト、斬新な発想のコンテストなど、言うのは簡単ですが、実施は容易ではない課題が目の前に立ちはだかっているようです。

皆様のご意見・ご批判・ご提案をお待ちしております。

本年度のマニュアルコンテストを振り返って

実行委員長　嶋田 正裕

本年度も、無事マニュアルコンテストを終了し、この結果報告書を発行することができました。受賞者および関係者の皆様に改めてお祝いを述べるとともに、応募いただいた皆様とご協力いただいたすべての方々に感謝申し上げます。

さて、本年度のマニュアルコンテストでは、主として次の施策を実施しました。

① 冊子マニュアルの応募部門の再構成

コンテストでの応募数の最も多い冊子マニュアル(紙媒体)についてその応募部門の再構成を行いました。操作マニュアル（全機能を網羅）と活用マニュアル（一部機能に絞って記述）の区分を残したことは昨年と変わりませんが、操作マニュアルで実施していた製品種別ごとの応募部門を撤廃し、一部門として実施しました。その代わりに、対象読者別に第 1 部門（一般ユーザー向け)、第 2 部門（業務ユーザー向け）に分けて募集を行いました（活用マニュアルも同様）。このため冊子マニュアルは操作マニュアル、および活用マニュアルとも 2 部門ずつの計 4 部門での募集となりました。この変更によっても、応募数の大きな変動はなく、戸惑われることなく再構成が受け入れられたと思っています。

② 組み込みマニュアル部門の新設

昨年は Web マニュアル部門を新設しましたが、本年度も新たに組み込みマニュアル部門を新設しました。今年の応募は 3 件にとどまりましたが、業界動向からみても次年度以降の質・量ともに兼ね備えた応募の増加が期待されるところです。

組み込みマニュアル部門の新設によって、提供媒体から見た応募種別は、冊子マニュアル、シートマニュアル、電子マニュアル、Web マニュアル、そして組み込みマニュアルの計 5 種類になりました。マニュアルの作成者にとっては、それぞれの提供媒体の特性を十分に引き出したかたちでの情報の提供が求められます。例えば冊子マニュアルの情報を単に PDF 化して提供するだけでは電子マニュアルとはいえないように、その提供媒体でなければ実現不可能な性質の情報提供が求められます。コンテストの評価基準としても、提供媒体の特質を生かせた内容になっているかが、大きな評価ポイントになっていることを付け加えさせていただきます。

今後の応募マニュアルは、提供媒体に限らず、あらゆる面で多様化してくることが予想されますが、マニュアルコンテストの評価基準もそれに適切に対応できるよう見直していく必要があると考えています。わたくしたちコンテスト実行委員は、コンテストの受賞が皆様の励みになるよう、今後とも努力して参ります。来年以降も皆様からの活発な応募と叱咤激励、ご協力をお願いいたします。

結果分析

各部門について　　副実行委員長　鈴木 裕一郎　松本　亜矢

本年の応募マニュアルの特徴を部門別に見ていきます。

■ 操作マニュアル第 1 部門：

この部門は一般ユーザーを対象とした冊子マニュアルで全機能を説明した操作マニュアル（分冊の内 1 冊も可）が対象です。昨年までの一般家電部門、情報家電部門、業務／産業用機器部門等の 5 部門が統合され、一般ユーザー向けが第 1 部門、業務ユーザー向けが第 2 部門となりました。統合による応募件数の減少が懸念されましたが 30 点の応募があり、全体の 37%がここに集中しました。
「やりたいこと目次」「目的別索引」「目次とツメの対応」等による検索性の向上や、マーク表示とともに「火災」「やけど」等の具体的なキーワード、イメージイラスト等の使用による「安全上のご注意」の充実が目を惹きました。
最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、優良賞 7 点が受賞しましたが、平均のレベルは上がっているものの、頭一つ飛び出しているものが見られませんでした。

■ 操作マニュアル第 2 部門：

この部門は専門的な業務に従事しているユーザーを対象とし、その業務環境で使用する操作マニュアルが対象です。
業務ユーザーの中で初心者からを対象としたマニュアルが、高い評価を得ました。特に今年度は紙面デザインで新しい試みがされており、今後の方向性を示しています。

■ 活用マニュアル第 1 部門：

この部門は活用マニュアルの中でも一般ユーザー向けマニュアルを審査対象にしているため、幅広い分野からの応募がありました。
ユーザーが使用する環境に合わせた紙を使用するなど製本を工夫した作品や、マニュアルに興味を持ってもらえるような、遊び心も見えるデザイン性が高い作品が目を引きました。
優秀賞を受賞した作品は、対象ユーザーが理解をして操作しやすいように、用字用語の使い方や色使いを工夫した点が特に評価されました。

■ 活用マニュアル第 2 部門：

この部門は業務ユーザーを対象とする、例えばクイックマニュアルや活用事例集などポイントのみ説明したマニュアルです。
受賞にまでは至りませんでしたが地道な改善の積み重ねた作品が見うけられました。
今回の受賞作品は硬いイメージからの脱却に成功したことが評価されました。

■ シートマニュアル／パッケージマニュアル部門：

この部門は 1 枚のシート（折りたたみを含む）、およびパッケージ一体型になったマニュアルが対象です。クイックガイドや早わかり、ポケットガイドなどがその例です。プリンターを設置するときの環境まで配慮したマニュアルや折り方を考慮したマニュアルがあり、シートマニュアルでもここまでできる、という点が評価されました。

■ 電子マニュアル部門：

この部門は対象ユーザーも製品も限定しない電子メディアで提供されるマニュアルすべてが対象です。大きくは Help 系と HTML マニュアル系に二分されます。しかし Help といっても応募作の大部分は HTML Help であり、実質 HTML マニュアル部門といえる状況です。電子マニュアルはフルカラーのグラフィックの使用が容易であり、カラフルでデザイン的にも優れたマニュアルの応募が多い激戦区となっています。そんな中、アニメーションを使った目次で差別化を図った作品に部門最優秀賞が与えられました。

■ Web マニュアル部門：

昨年から応募を開始した Web マニュアル部門ですが、昨年と比較すると単に電子マニュアルを Web 上に置いただけではない、Web の特性を生かした作品が大幅に増えています。受賞作も昨年の 1 作品から、本年度は優秀賞 2 作品、優良賞 1 作品と増えています。複数の表現方法を効果的に同時に扱える点、更新等がタイムリーに行える点、他のサイトへのリンクを通じて提供できる情報の幅を大きくできる点を生かした新しい挑戦に期待しています。

■ 組み込みマニュアル部門：

この部門は今年から正式な応募部門となりました。マニュアルのひとつの理想形として、ユーザーにとって問題が生じたときに適切な答を与えてくれるものというものがあります。組み込みマニュアルはこの理想形を実現できる可能性を持つメディアだという観点で評価が行われました。今回の受賞作は操作中に問題が生じたときにボタンを1回押すだけで状況に応じた説明が表示される状況依存型説明と、見出しから説明を探しだす形式の従来型の電子マニュアルの2つを兼ね備えた優れたものであり、今後の組み込みマニュアルのひとつの方向性を示すものとして評価されました。

■ 企画賞：

独自性のある企画意図が的確に実現されたマニュアルを表彰します。今年度は、音声読み上げソフトを利用する弱視ユーザーを対象にした冊子マニュアルが受賞しました。このマニュアルの企画意図は、弱視ユーザーに手にとってもらい、読み進めてもらうための工夫を盛り込むことにより、今までの常識にとらわれない、弱視ユーザーの気持ちに訴求するマニュアルを作る、というものです。粘り強く試行錯誤を続けた結果、弱視ユーザーの挑戦意欲を引き出す仕掛け満載の作品に仕上がりました。

本年度のマニュアルコンテスト概要

応募状況

■応募点数　（総数 81 件）

部門	点数
冊子マニュアル部門	57 点
操作マニュアル第 1 部門	30 点
操作マニュアル第 2 部門	10 点
活用マニュアル第 1 部門	12 点
活用マニュアル第 2 部門	5 点
シートマニュアル／パッケージマニュアル部門	7 点
電子マニュアル部門	8 点
Web マニュアル部門	6 点
組み込みマニュアル部門	3 点

■応募会社　（アルファベットおよび五十音順）

KDDI 株式会社
オムロンヘルスケア株式会社
オリエンタルモーター株式会社
カシオ計算機株式会社
菊水電子工業株式会社
キヤノン株式会社
京セラミタ株式会社
株式会社クレステック
グローリー株式会社
株式会社恒陽社
サイボウズ株式会社
株式会社島津製作所
シャープ株式会社
株式会社ジャストシステム
セイコーエプソン株式会社
ソニー株式会社
ソニーイーエムシーエス株式会社 幸田テック
ダイキン工業株式会社
東芝テック画像情報システム株式会社
トレンドマイクロ株式会社
株式会社ニコン
日本ビクター株式会社
株式会社ノーリツ
株式会社パイオニアメディアクリエイツ
株式会社バッファロー
株式会社日立アイシーシー
株式会社日立製作所
株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
福井コンピュータ株式会社
富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
富士通株式会社
ブラザー工業株式会社
ホリゾン・インターナショナル株式会社
松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）
マツダエース株式会社
株式会社三菱電機ドキュメンテクス
株式会社モダン
株式会社安川電機
ヤマハ株式会社
株式会社リコー
リンナイ株式会社
ローランド株式会社

一次審査

■審査方法

冊子マニュアル部門：

TC 協会で平成 7 年に刊行した「優良マニュアルの審査基準に関する調査報告書」で提示されている評価の基本モデルを基に、マニュアルコンテスト実行委員会が作成した「冊子マニュアル評価手引書・記入シート（初版：2008 年 4 月)」を使用して審査しました。

シートマニュアル／パッケージマニュアル部門：

「マニュアル評価手引書」を基に、マニュアルコンテスト実行委員会が作成した「シートマニュアル／パッケージマニュアル評価手引書・記入シート（初版：2008 年 4 月)」を使用して審査しました。

電子マニュアル部門：

TC 協会が平成 11 年 3 月にまとめた「電子マニュアル評価ガイドラインの適正標準化に関する調査研究」を基に、マニュアルコンテスト実行委員会が作成した「電子マニュアル評価手引書・記入シート（初版：2008 年 3 月)」を使用して審査しました。

Web マニュアル部門：

TC 協会が平成 19 年 4 月にまとめた「Web マニュアル評価チェックリスト」を使用して、マニュアルコンテスト 2008 実行委員から選出された審査委員が審査しました。Web マニュアルについては二次審査はなく、一次審査のあとすぐに最終審査が行われました。

組み込みマニュアル部門：

TC 協会が平成 20 年 4 月にまとめた「組み込みマニュアル評価チェックリスト」を使用して、マニュアルコンテスト 2008 実行委員から選出された審査委員が審査しました。組み込みマニュアルについては、二次審査はなく一次審査のあとすぐに最終審査が行われました。

■講習会

日本マニュアルコンテスト 2008 に審査委員として参加される方に、このコンテストで使用する評価手引書の基本的な考え方を解説し、評価レベルの均一化を図りました。
本年度も東京・大阪の 2 会場で開催されました。

対象者：

初めて審査を行う方および受講を希望された方を対象としました。

講習内容：

改訂されたマニュアル評価手引書および昨年の入賞事例の「良い事例」「改善すべき事例」をまじえて、ユーザー要件と技術評価項目の内容を具体的に解説し、活発な質疑応答により理解していただきました。

アンケートについて：

参加者全員から記入していただき、来年度の改善につながる貴重なご意見を多数いただきました。

講師：

徳田　直樹氏（株式会社パセイジ）

参加者：

東京 59 名、 大阪 24 名　　合計 83 名

■一次審査委員 （順不同）

氏名	所属
三輪　史朗	セイコーエプソン株式会社
池田　隆壽	
北島　尉雅	株式会社日立アイシーシー
徳田　直樹	株式会社パセイジ
落合　直人	株式会社日立アイシーシー
塩谷　美智代	PFU ソフトウェア株式会社
小林　英則	多摩エンジニアリング
佐藤　真佐男	株式会社カナック
有田　祐子	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
大西　美貴	シャープ株式会社
根本　隆志	キヤノン株式会社
古屋　真弓	リコー三愛サービス株式会社
熊澤　宏	株式会社シイエム・シイ
山口　昌美	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
北野　理加	サイボウズ株式会社
深田　美千代	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
畝本　あい子	株式会社島津製作所
嶋田　正裕	株式会社日立製作所
加藤　一由	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
井上　彰	日本ビクター株式会社
仁平　博三	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
松村　英治	株式会社ダイテック
宮部　敦夫	カシオ計算機株式会社
栄　利津子	PFU ソフトウェア株式会社
石垣　達哉	パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
小野　友嗣	株式会社リコー
濱野　文夫	日立コンピュータ機器株式会社
吉見　邦子	株式会社島津製作所
藤田　麻子	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
築地　悦子	キヤノン株式会社
大嶋　喜久夫	菊水電子工業株式会社
若山　陽介	株式会社情報システムエンジニアリング
黒沼　昌美	PFU ソフトウェア株式会社
小野崎　善夫	シャープ株式会社
近藤　宏俊	カシオ計算機株式会社
今泉　智子	ヤマハ株式会社
八代　悦蔵	株式会社トプコン
佐藤　英孝	株式会社トプコン
斉藤　治男	横河電機株式会社
小鶴　康浩	日本アイ・ビー・エム株式会社 (LAB-T05)
桜井　博	株式会社トプコン
遠藤　幸夫	ヤマハ株式会社
福間　俊治	株式会社創英
遠藤　節夫	有限会社シー・アンド・エス
都築　行博	岡村印刷工業株式会社
木下　浩子	東芝医用システムエンジニアリング株式会社
竹内　浩二	シャープ株式会社
指澤　竜也	株式会社イード
白輪　琢郎	東芝テック画像情報システム株式会社
岩月　聡子	菊水電子工業株式会社
平野　明	
芝崎　秀信	株式会社モダン
村田　良一	NEC メディアプロダクツ株式会社
柴田　久美子	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
高井　ともえ	株式会社 CIJ
風間　智雄	株式会社情報システムエンジニアリング
森下　純忠	株式会社大興
千葉　理恵	日本ビクター株式会社
竹内　将人	福井コンピュータ株式会社
山内　良紀	福井コンピュータ株式会社
熊沢　美佐	富士通株式会社
山田　和美	株式会社安川電機
山口　聖也	パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
中村　亮	トレンドマイクロ株式会社
斎藤　淳子	富士通株式会社
大西　茂巳	株式会社テックコミュニケーションズ
吉田　正志	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
菊池　恵美子	株式会社日立アイシーシー
香西　典子	株式会社日立アイシーシー
平山　紀恵	株式会社ノーリツ
山本　信次	株式会社ハーマンプロ
野木　哲	株式会社ハーマンプロ
川島　祐介	ソニー株式会社
鷹崎　裕一	株式会社モダン
高木　和人	株式会社ジャストシステム
早田　弘子	ダイキン福祉サービス株式会社
武藤　ともえ	ダイキン福祉サービス株式会社
宮前　秀樹	PFU ソフトウェア株式会社
松本　千明	PFU ソフトウェア株式会社
近藤　進	株式会社バッファロー
田中　光治	キヤノン株式会社
根本　昌也	株式会社恒陽社印刷所
金子　泰規	株式会社ニコンシステム
東　修	アンリツ株式会社
作田　瑞華	アンリツ株式会社
増田　徹弥	株式会社ヒューマンサイエンス
上田　健司	株式会社ヒューマンサイエンス
江口　輝	株式会社モダン
清水　美千代	オリエンタルモーター株式会社
中村　美穂	ヤマハ株式会社
岡室　美帆	ヤマハ株式会社
松本　亜矢	リコー三愛サービス株式会社
松尾　理恵子	ホリゾン・インターナショナル株式会社
江口　普子	キヤノン株式会社
岸　芳美	キヤノン株式会社
音川　珠美	キヤノン株式会社
岩田　克己	リンナイ株式会社
米田　和久	マツダエース株式会社
吉川　公代	オムロンヘルスケア株式会社
谷澤　美乃里	ブラザー工業株式会社
神田　俊彦	菊水電子工業株式会社
鈴木　裕一郎	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
相川　浩司	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
根市　守	日本ビクター株式会社
澤田　法子	グローリー株式会社
横田　裕美子	グローリー株式会社
梅津　正美	グローリー株式会社
中山　美恵子	KDDI 株式会社
佐藤　直子	KDDI 株式会社
林　美江	株式会社リコー
千葉　謙一	株式会社日立アイシーシー
松浦　健治	株式会社モダン
原　俊司	株式会社モダン
本庄　哲也	株式会社モダン
馬谷　憲一	株式会社モダン
福迫　秀章	株式会社モダン
安田　香絵	株式会社モダン
吉田　和代	島津エンジニアリング株式会社
明石　昌之	セザックス株式会社
田原　聡子	セザックス株式会社
吉田　健介	セザックス株式会社
大久保　裕子	セザックス株式会社
草薙　晋	セザックス株式会社
芥川　由香	セザックス株式会社
和田　理恵子	日本ビクター株式会社
片岡　美砂子	キヤノン株式会社
堀口　克巳	京セラミタ株式会社
伊東　聡美	株式会社ニコン
奥村　明一郎	株式会社ニコン
葛木　誠	株式会社ニコン
前嶋　恭幸	株式会社クレステック
山本　智子	株式会社モダン
庄子　圭祐	株式会社モダン
櫻井　宏昭	株式会社モダン
森　雄大	キヤノン株式会社
久保　達昭	株式会社創英
駒井　敏彦	株式会社クレステック
芝野　元英	キヤノン株式会社
竹村　由香	ローランド株式会社
神澤　充恵	セイコーエプソン株式会社
鈴木　泰子	シャープ株式会社

二次審査

■審査方法

一次審査で得点の高かったマニュアルに対し、実行委員会で部門ごとに相対評価を行い、その妥当性を検証しました。

■二次審査委員　（順不同）

嶋田　正裕	株式会社日立製作所
遠藤　節夫	有限会社シー・アンド・エス
川島　祐介	ソニー株式会社
熊澤　宏	株式会社シイエム・シイ
小鶴　康浩	日本アイ・ビー・エム株式会社
齊藤　吉史	株式会社クレステック
佐藤　真佐男	株式会社カナック
鈴木　裕一郎	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
鷹崎　裕一	株式会社モダン
都築　行博	岡村印刷工業株式会社
徳田　直樹	株式会社パセイジ
仁平　博三	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
根市　守	日本ビクター株式会社
根本　隆志	キヤノン株式会社
平野　明	
藤田　麻子	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社
松本　亜矢	リコー三愛サービス株式会社
三輪　史朗	セイコーエプソン株式会社
村田　良一	NEC メディアプロダクツ株式会社
吉見　邦子	株式会社島津製作所
米田　和久	マツダエース株式会社
若山　陽介	株式会社情報システムエンジニアリング

最終審査

■審査方法

二次審査を経て選出された各部門の上位マニュアルを、有識者によって審査しました。

■最終審査委員　（順不同）

渡邉　一衛	成蹊大学 理工学部 教授
綿井　雅康	十文字学園女子大学 人間生活学部 教授
有山　雅子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任理事
伊藤　健一	財団法人日本消費者協会 総務グループ シニアマネージャー
市川　美知	財団法人せたがや文化財団 生活工房室長／産業能率大学 経営情報学部 講師

表彰式

■表彰式

表彰式は、昨年同様TCシンポジウムの当日（第1日目）に会場の工学院大学で昼休みの時間帯を利用して実施しました。隣接の展示会場の来場者も見学に参加したりしてかなりの盛り上がりをみせました。

■式次第

会長挨拶： 岸会長
経過報告： 嶋田実行委員長
表彰： プレゼンテーター　岸会長、嶋田実行委員長
部門優良賞（15点）
部門優秀賞（10点）
実行委員特別賞（1点）
最終審査委員特別賞（1点）
企画賞（1点）
部門最優秀賞（3点）
マニュアル オブ ザ イヤー（1点）
受賞挨拶： 日本ビクター株式会社（受賞者を代表してマニュアル オブ ザ イヤーの受賞者が挨拶）

■規模

受賞者数：応募会社、協力会社含めて41社約70名
会場の人数：約350名

CEATEC JAPAN 2008 に出展

2008 年 9 月 30 日から 10 月 4 日にかけて幕張メッセで CEATEC JAPAN 2008 が開催されました。テクニカルコミュニケーター協会は経済産業省のプロジェクトであるライフコンテンツ フロンティアのサイトにブースを開設しました。マニュアルコンテスト実行委員会はこの期間中マニュアル オブ ザ イヤーをはじめブースのテーマに合わせて選択した 5 点の受賞作品を展示しました。毎日 2 名の実行委員が会場で来場者の対応を行いましたが、来場者は予想以上に多く対応が間に合わない場面もありました。マニュアル オブ ザ イヤーは比較的年齢の高い来場者に好評であり、他社の製品もこのような取扱説明書を搭載してほしいという声さえ聞かれました。

■展示作品

マニュアル オブ ザ イヤー：

ビクター液晶テレビ EXE 『お助けガイド』（日本ビクター株式会社）

操作マニュアル第 1 部門部門最優秀賞：

グリル付ガスクックトップ　Udea（ユーディア）「取扱説明書」（リンナイ株式会社）

Web マニュアル部門部門優秀賞：

ニコン　D60　Digitutor（株式会社ニコン）
Shooting Tips for XDCAM EX（ソニー株式会社）

Web マニュアル部門部門優良賞：

ブルーレイディスクレコーダー　ファーストステップガイド（ソニー株式会社）

ブース全景

にぎわう会場

審査結果

入賞マニュアル一覧

賞名称		マニュアル名称	応募会社	解説
マニュアル オブ ザ イヤー		ビクター液晶テレビ　EXE 『お助けガイド』	日本ビクター株式会社	P.15
部門最優秀賞	操作マニュアル 第 1 部門	グリル付ガスクックトップ Udea（ユーディア）「取扱説明書」	リンナイ株式会社	P.17
	電子マニュアル部門	レーザープリンタ　HL-2140/HL-2170W 画面で見るマニュアル	ブラザー工業株式会社	P.18
	組み込みマニュアル部門	ビクター液晶テレビ　EXE 『お助けガイド』	日本ビクター株式会社	P.15
部門優秀賞	操作マニュアル 第 1 部門	オムロン体重体組成計　カラダスキャン HBF-904	オムロンヘルスケア株式会社	P.22
		Document Reader Manual ボイス・ボイス・ボイス	富士ゼロックスエンジニアリング株式会社	P.22
	操作マニュアル 第 2 部門	0 からはじめる JP1 ソフトウェア 利用統制キットかんたん操作マニュアル	株式会社日立製作所	P.22
		島津電子天びん　TX/TXB シリーズ 取扱説明書	株式会社島津製作所	P.22
	活用マニュアル 第 1 部門	ジャストスマイル 3［家庭学習用］ 作ってみよう	株式会社ジャストシステム	P.23
		FOMA®　F801i かんたん操作ガイド	富士通株式会社	P.23
	活用マニュアル 第 2 部門	LBP5050/5050N かんたん操作ガイド	キヤノン株式会社	P.23
	シートマニュアル／パッケージマニュアル部門	デジタルカメラ　かんたん操作ガイド	松下電器産業株式会社	P.23
	Web マニュアル部門	ニコン　D60　Digitutor	株式会社ニコン	P.24
		Shooting Tips for XDCAM EX	ソニー株式会社	P.24

賞名称		マニュアル名称	応募会社	解説
部門優良賞	操作マニュアル 第 1 部門	UX-D28CL/UX-D28CW 取扱説明書	シャープ株式会社	P.24
		ニコンデジタル一眼レフカメラ D3 使用説明書	株式会社ニコン	P.24
		ノーリツ　浴室暖房乾燥機　取扱説明書	株式会社ノーリツ	P.24
		三菱 UFJ 証券　インターネットトレード はじめましょう！	株式会社三菱電機 ドキュメンテクス	P.25
		スタートガイド 2　セットアップ編	富士通株式会社	P.25
		EPSON PM-A840 操作ガイド	セイコーエプソン株式会社	P.25
		HD ビデオカメラ　iVIS HF10 / iVIS HF100 使用説明書	キヤノン株式会社	P.25
	操作マニュアル 第 2 部門	オムロン　活動量計　Active style Pro HJA-350IT　取扱説明書	オムロンヘルスケア株式会社	P.25
	活用マニュアル 第 1 部門	はじめて BOOK	キヤノン株式会社	P.25
		MAZDA MPV クイックガイド	マツダエース株式会社	P.25
		ApeosPort と DocuCentre 用 プリントの星	富士ゼロックスエンジニア リング株式会社	P.26
	シートマニュアル／ パッケージマニュア ル部門	LBP5050/5050N かんたん設置ガイド	キヤノン株式会社	P.26
	電子マニュアル部門	ウイルスバスター 2008　ヘルプ	トレンドマイクロ株式会社	P.26
		ラビニティ アプライアンス かんたん ファイリング かんたん操作マニュアル	株式会社 日立テクニカル コミュニケーションズ	P.26
	Web マニュアル部門	ブルーレイディスクレコーダー ファーストステップガイド	ソニー株式会社	P.26
企画賞		Document Reader Manual ボイス・ボイス・ボイス	富士ゼロックスエンジニア リング株式会社	P.19
最終審査委員 特別賞	誰でも使えるで賞	島津電子天びん　TX/TXB シリーズ 取扱説明書	株式会社島津製作所	P.20
実行委員 特別賞	奨励賞	システムキッチン　キュイジアシリーズ 取扱説明書	株式会社モダン	P.26

入賞マニュアル解説

■マニュアル オブ ザ イヤー　■部門最優秀賞

組み込みマニュアル部門

ビクター液晶テレビ　EXE 『お助けガイド』
日本ビクター株式会社

最終審査委員のコメント

昨年に引き続き、今年もAV製品に付属する電子マニュアルが、マニュアル オブ ザ イヤーとなった。製品に組み込まれたマニュアルが受賞するのは初めてだと思う。単純に考えれば、紙媒体から電子媒体へという時代の流れを反映しているのであろう。AV機器が多機能となり操作が複雑になったこと、複数の製品を接続してAVシステムとして利用することが背景にあるのも事実である。しかし、受賞の理由は別のところにあると考える。それは、時代の流れや製品の多機能化とも無関係の、マニュアルの本質的な役割・機能を存分に発揮している点である。

本マニュアルが選ばれた第一の理由は、企画意図にも示されている「ユーザーの『使いこなしたい、どうすればできる？』をサポートする」という目的を実現している点である。「お助けガイド」という名称にも示されるように、本マニュアルの構成・表現・操作方法が、ユーザーの「使ってみたい」「使いこなしたい」「やりたい」「知りたい」という願いをサポートするものになっていると審査委員が実感したからである。マニュアル全体は次の3部構成となっている。1）デジタルテレビを初めて使うユーザーのための入門編、2）画面で読ませることに十分な配慮をした操作説明書編、3）ユーザーの視点から選んだ見出し語による検索編、である。便利そうだから、使ってみたい、どんな機能があるのか確かめたい、というユーザーの希望を（少なくとも分厚い冊子のマニュアルに比べて）手軽に実現しうるマニュアルになっていると感じた。特に、組み込みマニュアルとしての特性が活かされ、マニュアル画面から機能を操作する画面へとスムーズな移行（ジャンプ）が実現している点が高く評価された。
第二の理由は、ユーザーへの配慮である。例えば、色弱ユーザーへの配慮から、マニュアル画面の色構成を選択可能となっている。また、検索編でも述べたように、検索キーワードをユーザーが使う言葉と場面という基準から抽出し分類している点である。さらに、ケーブル類の接続状態を反映したリアルタイムなメッセージがマニュアルとして表示される点も、ビギナーユーザーには貴重な情報となりうるであろう。
繰り返しになるが、組み込みマニュアルという独自性が受賞の主たる理由ではない。過去のコンテストにおいて、電子媒体特有の機能－音声を入れること、動画を入れること、検索機能をもたせることなど－を備えるだけでは、決して使いやすい魅力的なマニュアルにならないことを実感してきた。陳腐な表現かも知れないが、電子媒体の機能や特徴が、ユーザーを十分に配慮する形で、マニュアル本来の「使いやすさ」「読みやすさ」「使いこなし」に結びつくことが何よりも重要なのだと思う。

二次審査委員のコメント

非常に完成度が高く、テレビのような大きな画面を利用できる製品の組み込みマニュアルとしてはお手本にしたい優れたマニュアルである。組み込みマニュアルに求められる要素、すなわち、①マニュアルの説明を確認して、すぐその場で実機の操作へ移行できること（実操作へのリンク）、②エラーや操作状況に応じて的確な説明がボタン一つで表示できること（状況依存)、③別画面を開くのではなく UI 画面内に簡潔な説明を表示していること（UI との連携）がすべて盛りこまれている。状況依存型の取扱説明だけでなく、順番に読んで理解するための目次から読む取扱説明も組み込まれており、紙の取扱説明書のページ数の大幅削減も実現できている。わずかにレスポンスが遅く感じるが、ハードウェアの性能が原因と考えられるのでマニュアルの評価を下げるものではない。

受賞者の声：

日本ビクター株式会社

この度は、組み込みマニュアル部門に於いて最優秀賞、そしてマニュアル オブ ザ イヤーという名誉ある賞をいただき、思いもよらぬことに感激しています。

この『お助けガイド』は、“お客様にデジタルテレビの機能を使いこなしてもらおう！”というコンセプトのもとに開発が始まりました。紙マニュアルの制作とは、何もかもが違い、いままで部門内部で仕事が完結したものが、他部門との連携なしでは制作できませんでした。マニュアルの制作現場が変貌したのです。制作の途中では、もがき苦しみ、試行錯誤を何度も何度も繰り返しましたが、協力会社の方々のご尽力により、取り扱い情報の新しいカタチを完成させることができました。この場を借りて感謝を申しあげます。

今後、組み込みマニュアルが多種多様な製品に搭載され、取り扱い情報のひとつとして社会的に一般化されるなかで、進化を止めないように取り組んでいきたいと思います。

■部門最優秀賞

操作マニュアル 第 1 部門

グリル付ガスクックトップ　Udea（ユーディア）「取扱説明書」
リンナイ株式会社

表紙や、それに続く目次のページは落ち着いた色調であり、また文字の配置も適切で、全体を読んでみようという気にさせるつくりになっている。また、定番の「安全上のご注意」に先立って「安全を見守るセンサーのしくみ」のページがあるのは、安全への気配りがある製品だというイメージを与えている。検索性の面では、目次とツメの位置が物理的に対応していて、探している情報のページに飛びやすくなっている。本文中では、イラストも実物の写真を使っていたり、テクニカルイラストを使っていたり、それぞれ見やすく、親しみやすい。文章も専門用語がほとんどなく、誰にでもわかる内容になっている。このように個々のページで見る限りでは、秀逸なつくりになっているが、全体を通したデザイン面での統一感に欠けるきらいがあり、今後の改善の検討項目につなげていただきたい。

受賞者の声：

リンナイ株式会社

この度は、初めての応募にて「テクニカルコミュニケーター協会」及び評価者の皆様より優れた評価をいただき、恐れ多くも操作マニュアル第 1 部門の部門最優秀という表彰の栄に浴しましたことはもったいなく、いまだ信じ難い気持ちです。また、この度の栄につきましては、企画から完成までひとかたならぬ皆々様のご助力・ご鞭撻の贈物と、深く肝に銘じております。
今回応募したそもそもの経緯は、マニュアルは製作したものの評価は様々で、果たして企画意図で製作されているか不透明で今後の方向性に戸惑いを感じていたからです。そこで、一度公的機関での客観的な評価を仰ぎ、その内容をマニュアルに反映させ、方向性を見出す突破口として応募に至った次第です。
評価者の皆様から「ユニバーサルデザインとしての使いやすさ見やすさ、理解できるという基本スタンスを的確に捉えた企画意図で製作されている」と高い評価をいただき、大変嬉しく思います。
今後とも、この栄誉に満足することなく、お客様が真に求める情報をわかりやすく、読む気にさせ親しみやすく提供するマニュアル作りに取り組んでいきます。

電子マニュアル部門

レーザープリンタ　HL-2140/HL-2170W　画面で見るマニュアル
ブラザー工業株式会社

全体を通して、ユーザーへの細かな配慮が感じられるレベルの高いマニュアルである。「よくある質問」、「故障かな？と思ったら」をトップページから誘導することで、使い勝手を向上させている。また、ビジュアル目次では、製品イラストからやりたいことが容易に探し出せ、さらに目次の下に消耗品の注文や交換の項目を表示するなど細かな工夫が積み重ねられており、とても効果的である。さらに、マニュアルのサイトマップが用意され、マニュアルの構成が一覧でき、わかりやすい。
その一方で、トップページに情報量が多い、本文→用語集 / 索引のあと本文に戻れないなど、改善すべき余地もまだあり、さらなるレベルアップが望まれる。

受賞者の声：

ブラザー工業株式会社

このたびは部門最優秀賞に選出していただき、誠にありがとうございます。
弊社では、環境負荷軽減のため、情報量の多いユーザーズガイド及びネットワーク設定ガイドについては、印刷物ではなく PDF 形式で提供しております。しかし、PDF マニュアルでは見易さや使い易さに限界があるため、HTML マニュアルも用意しております。
今回は、HTML マニュアルの特性である検索性やデザイン性を生かすべく、イラストや動画を使用した「グラフィック目次」を導入しました。また、お客様の知りたい情報を漏らすことなくリンクできるように、トップページに「よくある質問（Q&A）」のリンクボタンを載せるなど、内容やデザイン・見易さにもこだわりました。これらの試みを高く評価していただいた事を大変嬉しく思っております。
この場をお借りして、協力会社の皆様、並びに社内関連部門の多大なるご協力に心より感謝を申し上げます。
今後も弊社の企業理念である、お客様を第一に考える「At your side.」の精神で、より良いマニュアル制作に取り組み続けたいと思っております。

■特別賞

企画賞

Document Reader Manual　ボイス・ボイス・ボイス
富士ゼロックスエンジニアリング株式会社

ロービジョン（いわゆる弱視）ユーザーが楽しく、気持ちよく、本当に使える紙マニュアルを追求した作品。その企画意図がさまざまな試みに具体化している。マウスを使わない説明、ユーザーとサポーターの作業の明確な切り分け、見やすい配色とコントラスト、読みやすい文字（フォント、サイズ、文字間、行間など）、挑戦意欲をかき立て不安を減らす補足説明、陥りやすいトラブルに対し、やり直し方や別の方法などの対処を用意、かゆいところに手が届くQ&Aなど、随所に見られる細かい配慮に、制作者がユーザーと対話を重ね、使えるマニュアルの実現に誠実に向き合ってきた姿勢と軌跡が感じられる。電子やWebに比べ、紙マニュアルのアクセシビリティやユニバーサルデザイン向上はなかなか進まないが、本作品は、対象ユーザーを絞り込んだことにより、制作チーム初挑戦ながら見事な成果となった。

受賞者の声：

富士ゼロックスエンジニアリング株式会社

みなさん、ちょっと考えてみてください。目の見えない人は、図書館で本を借りると思いますか。映画を楽しむと思いますか。動物園や水族館に遊びに行くと思いますか。美術館はどうでしょう。答えはすべて、イエスです。
担当になった当時は、このうちのひとつさえ、まともに答えられませんでした。けれども、見えない人・見えづらい人にご協力いただいて、実際に製品を使ってもらい、電話やメールで、ときにはお会いしてお話を聞くうち、彼らが自分と何ら変わらないことがわかってきたのです。
ボイス・ボイス・ボイスは、「こんな書き方じゃ、わからない」「説明長すぎ。読んでられないよ」などなど、何度も愛のダメ出しをもらいながらも、彼らと一緒に生み出した自信作です。しあげに、「素敵な本だね」と周りの人から声がかかるような表紙をつけました。
機会があったら是非、私達の作品を手にとって見てください。すてきな賞をありがとうございました。

■最終審査委員特別賞

誰でも使えるで賞

島津電子天びん　TX/TXB シリーズ取扱説明書
株式会社島津製作所

電子天秤といえば、一般にはなじみの薄い製品だが、我々が大学時代の物理や化学の実験では大変高価であるためわざわざ別の部屋に行って測定したなじみある製品である。当然その時代より精密で安価な製品になっており、理工系の方なら一度は利用しているのではないだろうか。ということは、業務用とはいえ、かなり一般のユーザーが使うことが意識されていると感じられた。それほど、このマニュアルは分かりやすく製作されている。製品概要に示されているように、「機能はそのまま継承しながら」操作をし易くする製品設計を変更している点がまず気に入った。いくら頑張ってよいマニュアルにしても、操作が複雑ではマニュアルも複雑になってしまう。まずは、製品の設計が重要であるという筆者の考えが実現している。表紙を見ると、インデックスの項目にいわゆる章だけでなく節も掲載して引きやすくしており、各ページのインデックスのつけ方にも確かにそのページを開いていることを確信させる工夫が見られる。「安全上のご注意」が、設置時や使用時の注意事項として本文にも掲載されており、単なる形式で載せていないぞ、というメッセージが感じられる。また、マニュアルの読み方がサンプルページにより示され、その次のページには「こんなことができます」という項目も設けられており、一般ユーザー向けマニュアル作りの条件が整っている。さらに、本文以外にシートによるメニューマップがついており、通常はこのシートがあれば現在どこにいるのかが分かる仕組みになっている。業務用と感じるのは黒から網かけ灰色の単色で示されていることぐらいである。しかし、それにしても5段階の配色を使い分けており、読んだ後にこれは単色で構成されていたのだと感じたほど色が見える作品であった。実は、このカラー版（黒と青の２色版）が Web で公開されている（http://www.shimadzu.co.jp/balance/）ので参考にされたい。

受賞者の声：

株式会社島津製作所

このたびは、「最終審査委員特別賞：誰でも使えるで賞」および「部門優秀賞」をいただき、誠にありがとうございます。
製品のモデルチェンジに伴い、マニュアルも一新させ、製品に対する興味を持っていただけるように、わかりやすく手にとってもらえるマニュアルを目指しました。
一連の作業は、島津エンジニアリング（株）で５か月間１人が腰を据えて制作しました。
お客様が迷わずに読み進められるかを常に考えながら、装置を片手に、操作と執筆を繰り返しました。
大変苦労致しましたが、このような賞を頂くことができ、苦労が報われたように思います。
制作に携わった関係者の方々をはじめ、周囲でご指導くださった全ての方々のおかげと大変感謝しています。
今後もお客様の声に耳を傾け、さらなる改善に努めていきます。

■部門優秀賞

操作マニュアル 第１部門

オムロン体重体組成計　カラダスキャン　HBF-904
オムロンヘルスケア株式会社

初めて使用するユーザーの、戸惑いを無くすように配慮されたやさしいマニュアルである。
測定しているイラストは適切な姿勢や持ち方のイメージがしやすく、簡潔で文字が大きい説明文は読んでみようと思わせる雰囲気があり高く評価された。
できればもう少し説明したほうがよい、イラストで表現したほうがよりわかりやすいのではという面も見られるが、製品特性の幅広い年齢層に受け入れられる点を考慮するとデザイン、内容ともにバランスがとれたマニュアルといえる。

Document Reader Manual　ボイス・ボイス・ボイス
富士ゼロックスエンジニアリング株式会社

オフィスで働く弱視者を対象にしたマニュアルでサポートする人と一緒に楽しみながら読んでもらおうという企画意図が充分反映され、きめ細かな配慮など作り手の思いが伝わる温かみのある表現がされているマニュアルである。従来マニュアルの壁を打ち破った斬新な表紙デザイン、弱視者を意識した色使い、コントラスト、文字の大きさ等全体構成がユーザーにわくわく感を与えている。実際に操作する人とサポートする人に説明内容を区別しており全体的にわかりやすいレイアウトになっている。

操作マニュアル 第２部門

0 からはじめる JP1 ソフトウェア　利用統制キットかんたん操作マニュアル
株式会社日立製作所

適度なホワイトスペース、色使いのセンスの良さ、「はじめに」での親しみやすい紙面など、オーソドックスながら、他社のお手本となるマニュアルである。
特にキャプチャされた画面がクリアで、赤枠で囲まれた操作箇所も非常に見やすい。また、「試してみよう」や「困ったときは」は色使い、レイアウト、ライティングとも優れている。
ただ、欲を言えば、もっと色に関連性を持たせて分かりやすくする、目次とツメ見出しを連動させるなどの工夫も取り入れて欲しかった。

島津電子天びん　TX/TXB シリーズ取扱説明書
株式会社島津製作所

わかりやすい内容と探しやすい内容で高く評価されたマニュアルである。わかりやすい内容を正確なライティングと巧みなデザイン処理で補完しており、見事な相乗効果を発揮している。「知りたい項目の探しかた」（4，５ページ）は工夫されているページであると評価された。
モノクロ１色印刷のためページ上部のアミ処理が無用ではないかとか、参照先が微妙な灰色の文字で、パッと見てわからないので区別する必要がある、という指摘もあったが全体的な完成度が高いと評価され優秀賞になった。

活用マニュアル 第 1 部門

ジャストスマイル３［家庭学習用］作ってみよう
株式会社ジャストシステム

子供向けの学習マニュアルでありながら、親がフォローするための情報も充実している。親子で楽しく作品を作り上げることができそう。随所にあるイラストも、楽しい雰囲気作りに貢献している。また、表紙にすべての作品例が載っているため、全体の内容が分かりやすい。本文は画面が多く、操作が直感的に分かるようになっている。作品ごとに対象学年を示したり、完成したらイラストに色を塗ったりさせるなどの工夫は、子供の達成感を引き出してくれそうである。

FOMA®　F801i かんたん操作ガイド
富士通株式会社

親しみやすいイラストと配色、分かりやすいサンプル画面、漢字へのルビの付与など、子供向けのマニュアルとしての配慮が行き届いている。章ごとに基本の色が決められ、今どこを読んでいるのかが非常に分かりやすい。また、説明はできる限り平易な言葉でまとめられており「携帯」を「ケータイ」と表記するなど、説明で子供に親しみを感じてもらえるような工夫がなされている。子供達がこのマニュアルを読みながら、「ケータイ」を操作しているのが目に浮かぶ作品である。

活用マニュアル 第 2 部門

LBP5050/5050N かんたん操作ガイド
キヤノン株式会社

プリンターのマニュアルという硬いイメージからの脱却に成功している。

全体を通して、すべての手順に画面イラストや製品イラストが書かれており、理解を助けている。また図中の引き出し線は、それが示す箇所が明確にわかるよう工夫されており、それに対応する説明もわかりやすい。検索性の面では、やりたいことがすぐに探せることをめざした「目的別情報 INDEX」のページがあり、所期の目的を果たしている。また随所に同梱の HTML マニュアルとの連携を図るナビゲーションが施されており有益である。

シートマニュアル／パッケージマニュアル部門

デジタルカメラ　かんたん操作ガイド
松下電器産業株式会社

折り目に文字が重ならないよう細かな配慮がされており、また見開きでも文字とイラストが適切に配置されているため、読みやすい。またオレンジの色を効果的に使用し、操作する箇所がはっきりと示されているので、初心者ユーザーにもわかりやすい。中身を「使用する」ための一連の動作に絞っていて、各項目の説明も短くわかりやすいため、読めばすぐ使えるような情報量に収まっている。すぐに使いたいユーザーの気持ちに応えることができるマニュアルである。

Web マニュアル部門

ニコン　D60　Digitutor
株式会社ニコン

デジタル一眼レフカメラの初心者ユーザーを意識した丁寧な仕上がりとなっているWebマニュアル。単なる機能の説明に終始せず、実際の撮影の流れを物語風に提示しながら、カメラの機能と使われる場面をうまく結び付けている。メニューの配置も工夫されており画面構成も良い。動画の表示にも項目ごとのフラグがあるなど、親切な設計となっている。
また、ストレスを感じさせないレスポンスを保っている点も評価できる。

Shooting Tips for XDCAM EX
ソニー株式会社

ビデオカメラの各種設定を変えることで、記録される映像（動画）が変化するのを動画で比較でき、効果の程度が具体的に分かる。紙媒体で伝えるのが難しい情報を伝えるのに成功している。
プロの現場で実際に使われているテクニックが Tips として紹介されており、絵づくりの実例として役に立つテーマが選択されている。
デザインは洗練されており、読みやすい。業務用マニュアルであっても初心者を意識した作りになっているのも好感が持てる。

■部門優良賞

操作マニュアル 第 1 部門

UX-D28CL/UX-D28CW　取扱説明書
シャープ株式会社

イラストが多用されており、初心者だけでなく高齢者にも配慮されたつくりになっている。「安全に正しくお使いいただくために」では実際にしてほしくない事例をイラストで表現し、ユーザーに伝わりやすいよう工夫されている。

ニコンデジタル一眼レフカメラ　D3 使用説明書
株式会社ニコン

高性能な製品であるコンセプトをマニュアルにも反映している。線画で書き上げた老舗的なイラストや、しっかりとしたライティング、情報検索として役立つ「目的別かんたん検索」などを巧みにまとめている。

ノーリツ　浴室暖房乾燥機　取扱説明書
株式会社ノーリツ

親しみやすいキャラクターのイラストが効果的に使用されているため、全体にカジュアルな印象を与え、読みやすさの向上に貢献している。また、各操作の説明に記載されている「機器の動き」は、操作の流れと結果を簡潔に伝える手段として有効な項目である。

三菱 UFJ 証券　インターネットトレードはじめましょう！
株式会社三菱電機ドキュメンテクス

11 種類に色分けした分冊化は、ユーザーが目的により必要なマニュアルだけを選択できる便利さがある。フロー形式の目次や 1 ステップ＝ 1 画面の操作説明は高齢者やパソコンに不慣れなユーザーにも安心感を与えるマニュアルである。

スタートガイド 2　セットアップ編
富士通株式会社

1 ページ目にセットアップの目安時間が記載されており、始める前の心構えができる配慮がユーザーの心理的な負担を排除してくれる。手順は左から右へ流れ、右端にはその操作に関連するポイントが記載されており明快である。

EPSON PM-A840 操作ガイド
セイコーエプソン株式会社

全体的にひとつの手順が 1 項目で記載されており、さらにテキスト量も短いため読みやすく理解しやすい。また見開きのレイアウトでの説明も完成度が高いと評価された。ただし、色使いに関しては意図とは違った印象を与えているので工夫が必要と思われる。

HD ビデオカメラ　iVIS HF10 / iVIS HF100 使用説明書
キヤノン株式会社

ファミリー向けを意識したデザイン、イラスト、色使いで構成されているため、手にとって読んでみようという気になる。「安全上 / 取扱い上のご注意」では、イメージイラストの効果により分かりやすく、柔らかな印象へ変わった。

操作マニュアル 第 2 部門

オムロン　活動量計　Active style Pro HJA-350IT　取扱説明書
オムロンヘルスケア株式会社

ポイントが絞り込まれ、文字も大きく、適当なスペースもあり読みやすい。
丁寧な用語解説と日常生活の動きを例題にあげた説明、イラストも効果的に使用されていて分かりやすい。サイズ、ボリュームもコンパクトで良い。

活用マニュアル 第 1 部門

はじめて BOOK
キヤノン株式会社

親しみやすいイラスト、デザイン、色使いでまとめられている。プリンターでできることを「レシピ風」に紹介し、できあがりイメージが写真で理解できる。また、レシピの内容もターゲットユーザーを意識した題材で訴求力がある。

MAZDA MPV クイックガイド
マツダエース株式会社

特徴的な装備説明を集約したハンディタイプの活用マニュアルである。必要最低限の情報を選定しながらも検索性を備えた構成が評価された。丈夫で開きやすい製本加工と結びヒモは、ユーザーへの配慮を感じる。

ApeosPort と DocuCentre 用　プリントの星
富士ゼロックスエンジニアリング株式会社

製品に対する開発者の情熱や優れた機能を伝えたいという意欲を感じる。固定観念にとらわれず、また読ませるための細かな工夫が施されおり、マニュアルを消費者の身近な存在に引き寄せている。

シートマニュアル／パッケージマニュアル部門

LBP5050/5050N かんたん設置ガイド
キヤノン株式会社

手順ごとに分かりやすいイラストを使用しており、直感的に理解しやすいレイアウトになっている。ポイントになる箇所にはキャプションを短い文章で効果的に使用してあり、設置手順を誤解なく誘導している。

電子マニュアル部門

ウイルスバスター 2008　ヘルプ
トレンドマイクロ株式会社

製品画面から開いたとき、各画面に特化した目次ページを表示することで、ユーザーが調べたい項目にたどりつきやすくなる工夫がされたヘルプである。ウェブサイトへリンクし、FAQ やサポート情報と連携していることも有効に機能している。

ラビニティ アプライアンス かんたんファイリング かんたん操作マニュアル
株式会社 日立テクニカルコミュニケーションズ

ナレーションを使用していない面を克服するための工夫がされている。適切な配色でシンプルなデザイン、大きなフォントで読みやすくまたムービーを用いているため理解しやすい。操作結果にいたるまで具体的に説明されている。

Web マニュアル部門

ブルーレイディスクレコーダー　ファーストステップガイド
ソニー株式会社

機種ごとの接続図が、STEP BY STEP で容易に作成できる。接続図の「Q&A」は、冒頭で指定した機種の質問が自動的に絞り込まれた状態で表示される。接続図や Q&A に印刷用のボタンがあり、簡単に印刷できる。

■実行委員特別賞

奨励賞

システムキッチン　キュイジアシリーズ　取扱説明書
株式会社モダン

企画賞に対し複数の資料を提出し「見たくなる、見てわかる」取扱説明書実現に向けて努力された点が評価され、奨励賞に選ばれた。制作技術の面ではいくつか問題点が指摘されているので、今後の改善を期待する。

最終審査委員コメント

有山　雅子　（社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任理事）

今回は、紙でないマニュアルが、組み込みマニュアル、電子マニュアル、Web マニュアルと 7 点、受賞し、受賞の 4 分の 1 を占めました。中に、最優秀賞が 2 点あり、特にインタラクティブなマニュアルとしてビクターの液晶テレビの組み込みマニュアルがマニュアル オブ ザ イヤーに輝きました。従来のマニュアル、リンナイのガスコンロのものもシンプル、きれいで、よくまとまっており、私は高く評価しました。
昨今、安全に関する法律、事故情報の届出制度、長期使用の家電製品の点検制度など、社会状況が大きく変化しています。マニュアルがどう変化するだろうかという期待を持って審査に参加しました。従来、安全に関する記載は、警告、禁止、注意などのマークがまとまって表示され、工夫に欠けています。今回、安全性に関するマニュアル記載において表現などを工夫していると思われるものが 3 点、見つかりました。特に、30 代を中心とする購買層を意識して作成されたキヤノンのビデオカメラのマニュアルは、マークの表示とともに「感電」「けが」「やけど」「火災」「交通事故」などと端的な表現で、メーカーが掲載したくないだろうというマイナスの言葉を掲載し、安全への配慮を求めるもので、新しい試みと感じ、より一層の工夫を期待したいと感じました。

伊藤　健一　（財団法人日本消費者協会 総務グループ シニアマネージャー）

今回初めて参加させていただいての感想である。このごろでは、電子媒体マニュアルなどの新媒体も、それほど新鮮さは感じられなくなってきた。新媒体も使用者層により、一長一短がはっきりあると言え、製品・サービスの内容にあわせた的確な使い分けが重要だろう。とくに電子媒体は時に手順に従わないとたどり着けない柔軟性のなさに要注意だ。
また私見だが、マニュアルは製品・サービスの付属物であり、決してそれ自体が独立した存在ではない。絶対必要な情報の伝達、必要時にすばやく参照できることが可能であれば、マニュアル自体が特に面白い読み物でなくともかまわないと思う。ポイントを絞り込んで伝えるということが、特に一般消費者には不可欠といえる。ただ、昨今の理科ばなれによる基礎知識の欠如を考えると、製品のマニュアルでは使い方以外の必要基礎知識の紹介はもっとほしい。内容量を増やしそうだが、現状では一考を望みたい点である。

市川　美知　（財団法人せたがや文化財団 生活工房室長／産業能率大学 経営情報学部 講師）

今年のマニュアルコンテストへの応募数は過去最高とのことです。その中には前年に応募したマニュアルが、評価結果のフィードバックをもとに見直しをかけて再挑戦し、見事に優良賞あるいは優秀賞を獲得している例もあります。
今年は突出したマニュアルはなかったように思います。その中で、マニュアル オブ ザ イヤーを獲得したテレビの組み込みマニュアルは、ガイドから実際の画面に入れるなどのインタラクティブ性に優れ、まだまだ進化の余地は大きいものの、新たなチャレンジの成果として評価します。
紙メディアのマニュアルでは「知りたいこと目次」「目的別索引」など、ユーザーの「○○したい」というニーズに応えた検索性向上の手法を取り入れたマニュアルが複数あり、新しい潮流として定着しつつあるようです。
業務ユーザー向けのマニュアルの健闘は特筆すべきものがあります。いずれもわかりやすく、親しみやすくがキーワードになっていますが、少々オーバースペック気味でもあります。仕事で使う製品理解に必要なのはあくまでも「現場で短時間に正しく理解して使える情報」ですので、更なるユーザーのニーズ分析が必要ではないでしょうか。

綿井　雅康　（十文字学園女子大学 人間生活学部 教授）

今年のマニュアルコンテストでは計 28 点のマニュアルを拝見しました。今年から改訂された 8 つの部門の、二次審査の結果から最優秀賞、優秀賞、優良賞となったマニュアルです。個人的な印象でもあり、かつ審査委員の間での意見交換からも、やはり 3 つの賞の間には、マニュアルの水準に違いがあることを実感しました。二次審査委員の方々の実力に敬服する次第です。

部門も対象とする製品も異なり、単純にまとめることに無理があるのは承知の上ですが、各賞ごとの印象は次の通りです。優良賞のマニュアルは、やはり「普通」という印象です。各社ごとに標準化された（と思われる）スタイルや構成のなかで手堅く作られている印象を受けました。残念ながら「わかりやすい」標準化ばかりではなく、「相変わらず…」や「まだ改善されない…」と感じてしまう側面も継承されている気がします。次に優秀賞のマニュアルですが、工夫や企画が「わかりやすさ」や「読みやすさ」に結実しているという印象です。新たな試みに挑戦する制作者の意欲がマニュアルの中で形となり、読み手にもダイレクトに伝わってくる印象を受けました。そして最優秀賞のマニュアルは、読み手や使い手が安心感とワクワク感の両方を味わえると感じました。マニュアルとしての使いやすさと読みやすさを備えていることが安心感につながりますし、マニュアル自体を読み使うことの、そして、マニュアルを読んで製品を使うことのワクワク感が喚起される、最優秀賞はそんな要素を備えていると思います。

マニュアル制作の標準化や規格化が進み、PDCA サイクルによる改善が進むなかで、このようなアナログな印象を申し上げることは時代遅れかもしれません。しかし、ユーザーに「読まれてナンボ」のマニュアルであるという視点を意識して頂きたく、今年のコメントとして申し上げる次第です。

渡邉　一衛　（成蹊大学 理工学部 教授）

本年も継続して最終審査委員としてマニュアルコンテストに参加させていただき、大変学ぶ点が多かった。毎年キーワードを選んでいるが、今年のキーワードは「継続」と「発展」を挙げたい。「継続」は主としてこれまでの紙をベースにしたマニュアルに対して、「発展」はデジタル化されたマニュアルに対する取組に対してのキーワードである。
「継続」性をもたせることは簡単なようで難しい。現に、冊子マニュアルに関して今回のマニュアルの応募分野についても大幅に改訂され、昨年の操作マニュアル 6 部門、活用マニュアル 1 部門から、操作マニュアルと活用マニュアルについて、それぞれ第 1 部門（一般ユーザー向け）と第 2 部門（業務ユーザー向け）の合計 4 部門に整理された。このことは審査においても影響があり、例えばソフトウエアのマニュアルと家電製品のマニュアルが同一の土俵の上で審査されるわけである。とはいえ、これまで築かれているマニュアル評価の点数があるため、審査の継続性を保つことができる。最終審査では、このような、1 次審査および 2 次審査のもとで審査することになる。
冊子マニュアルに関しては、かなりレベルが揃ってきており、各社の努力の跡がうかがえる物が多かった。また、子供向けのマニュアルや視覚障害者向けのマニュアルなど、ユーザーを限定したものもあり興味深かった。以前、シニアユーザー向けのマニュアルをシニアの方々と共同して作成した例があり、大変感銘を受けたが、今後もこうした特徴のある企画に基づいたマニュアルが出てくることを期待したい。
もう一方のデジタルマニュアルでは、電子マニュアル、Web マニュアルに加え、新たに「組み込みマニュアル」の部門が創設され、ひとつの「発展」がみえた。組み込みマニュアルは、パソコンを媒介せずに直接表示画面で操作が分かるようにしたマニュアルであり、今回は液晶テレビのリモコン操作マニュアルがマニュアル オブ ザ イヤーに選出された。各部門の上位を占めたマニュアルは、どれも単に紙マニュアルをデジタル化して画面で見せるようにしただけではない特徴が見られた。紙媒体とは異なる機能を用い、どのような形にして示すかが問われているわけである。例えば、画面は小さくとも、ガイドしながら進めていく方式を採っている事務用機器は多いので、それを一歩進めれば立派な組み込みマニュアルになると思われる。使おうとする機器がそのままガイドしてくれることこそ必要な機能のはずである。わざわざパソコンを介して見なくてもよくする工夫ができると思われる。この分野の来年の新たな「発展」を期待したい。

日本マニュアルコンテスト歴代受賞作（優秀賞以上）

※社名は受賞当時のものです。

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
1999 年	部門最優秀賞	情報機器部門	かんたんセットアップ IPSiO Color 5000	株式会社リコー
		業務用 / 産業用機器その他部門	GPS ドライバ SDR1000 BASIC プログラム解説書	株式会社ソキア
		家電製品 / 家庭用品部門	インフォメーションナビシステム NVX-W1/NVX-FW1 取扱説明書	ソニー株式会社
		ソフトウェア部門	デジカメの達人 Version 1.0 ユーザーズ・ガイド	株式会社インフォ・クリエイツ
		電子マニュアル部門	該当なし	
	部門優秀賞	情報機器部門	FMV SERIES お役立ちシート	富士通株式会社
			マルチパス B-10 の羅針盤	キヤノン株式会社
		業務用 / 産業用機器 その他部門	USB 対応 PC カード型データ収集システム NR-1000 スターティングガイド	株式会社キーエンス
			I-SCAN 圧力分布測定システム ユーザーズマニュアル	株式会社テックコミュニケーションズ
		家電製品 / 家庭用品部門	プラズマエックス PX-42V3 取扱説明書	日本電気ホームエレクトロニクス株式会社
			デジタルビデオカメラレコーダー DCR-TRV10 取扱説明書	ソニー株式会社
			トリニトロンカラーテレビ KV-32DR9/KV-36DR9 取扱説明書	ソニー株式会社
		ソフトウェア部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	Jet Wind 310C オンラインガイド	富士ゼロックス株式会社
	最終審査委員 特別賞	ビジュアルデザイン賞	FMV-DESKPOWER C/50L, C/45L, C/40L 取扱説明書 接続と準備	富士通株式会社
		ユーザーフレンドリー賞	MD ステレオシステム取扱説明書 SC-PM50MD	松下電器産業株式会社
		ドキュメント・リテラシー賞	DocuCentre 400/350/250 シリーズ 取扱説明書（本体管理 / コピー編）	富士ゼロックス株式会社
2000 年	部門最優秀賞	情報機器部門	PCV-J10 はじめにお読みください	ソニー株式会社
		業務用 / 産業用機器その他部門	メディセーフ血糖測定システム とらのまき	テルモ株式会社
		家電製品 / 家庭用品部門	自動ホームベーカリー SD-BT102 取扱説明書・料理集「パンの本」	松下電器産業株式会社
		ソフトウェア部門	DocuWorks Ver.4.0 「はじめてのドキュワークス」	富士ゼロックス株式会社
		電子マニュアル部門	DocuWorks Ver.4.0 「はじめてガイド」	富士ゼロックス株式会社
	部門優秀賞	情報機器部門	PHS デジタルコードレス電話機 VE-PV3J 取扱説明書	松下通信工業株式会社
			PM-2200C 簡単ガイド	セイコーエプソン株式会社
			キヤノン バブルジェットプリンタ BJ F850 基本操作ガイド	キヤノン株式会社
			LaVie 「はじめてのパソコン」	米沢日本電気株式会社
		業務用 / 産業用機器その他部門	FUJIFILM FCR5501H 取扱説明書	富士写真フイルム株式会社
			ユーザーズマニュアル（基本操作編） 冷熱衝撃装置 TSA-41, 71, 101, 201, 301	タバイエスペック株式会社

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
2000年	部門優秀賞	家電製品 / 家庭用品部門	ビクターデジタルビデオカメラ GR-DVA1 取扱説明書	株式会社バス・コーポレーション
			Canon IXY D5 使用説明書	キヤノン株式会社
			除湿機 F-YB14U 取扱説明書	松下精工株式会社
			エンターテインメントロボット AIBO ERS-111 オペレーションマニュアル	ソニー株式会社
			扇風機 F-C308U 取扱説明書	松下精工株式会社
			DVR-1000 「取扱説明書」「最初にお読みください」「操作早見表」	株式会社パイオニアメディアクリエイツ
			日立ビデオ一体型カラーテレビ C21-FS7B1 取扱説明書	株式会社日立情映テック
		ソフトウェア部門	ViaVoice ミレニアム Pro 版 ファーストステップガイド、セカンドステップガイド	日本アイ・ビー・エム株式会社／ハイテクノロジー・コミュニケーションズ株式会社
			ホームページ・ビルダー 2001 ユーザーズ・ガイド	株式会社インフォ・クリエイツ
		電子マニュアル部門	該当なし	
	最終審査委員特別賞	コストパフォーマンス賞	ユーザーズマニュアル（基本操作編）冷熱衝撃装置 TSA-41, 71, 101, 201, 301	タバイエスペック株式会社
		ザ・マニュアル賞	ホームページ・ビルダー 2001 ユーザーズ・ガイド	株式会社インフォ・クリエイツ
2001年	部門最優秀賞	情報機器部門	COMSTARZ ROUTER CMZ-RT-DP2 かんたんスタートガイド	日本電気株式会社
		業務用 / 産業用機器その他部門	マルチスライス CT システムオペレーションガイド　かんたんマルチ	株式会社東芝
		家電製品 / 家庭用品部門	カラーテレビ　VT-21DV1 取扱説明書	シャープ株式会社
		ソフトウェア部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	PM-760C セットアップガイダンス	セイコーエプソン株式会社
	部門優秀賞	情報機器部門	DocuPrint C2220 取扱説明書	富士ゼロックス株式会社
			J-PE03II　基本操作編	株式会社パイオニアメディアクリエイツ
		業務用 / 産業用機器その他部門	サーボモーター・ステッピングモーター用コントローラ　EMP400 シリーズ	オリエンタルモーター株式会社
		家電製品 / 家庭用品部門	DVD オーディオ / ビデオプレーヤー 取扱説明書	松下電器産業株式会社
			IH クッキングヒーター取扱説明書・料理集「IH-Cooking Book」	松下電器産業株式会社
			SVR-715 Clip-On ハードディスクビデオレコーダー	ソニー株式会社
		ソフトウェア部門	インターネット 翻訳の王様 バイリンガル Version 4 ユーザーズ・ガイド	株式会社インフォ・クリエイツ
		電子マニュアル部門	Jet Wind B70/B70N オンラインマニュアル	富士ゼロックス株式会社
			PC98-NX シリーズ VALUESTAR LaVie 添付 パソコンのいろは	日本電気株式会社
	最終審査委員特別賞	マルチ対応賞	DVD オーディオ / ビデオプレーヤー 取扱説明書	松下電器産業株式会社
		分冊構成賞	COMSTARZ ROUTER CMZ-RT-DP2 かんたんスタートガイド	日本電気株式会社

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
2002年	マニュアル オブ ザ イヤー		CyberSupport Ver.3.1 for VAIO	ソニー株式会社
	部門最優秀賞	家庭製品第1部門	該当なし	
		家庭製品第2部門	DSC-P9 サイバーショット基本編 サイバーショット応用編 / 困ったときは	ソニー株式会社
		パソコン / OA 機器部門	ファクシミリ取扱説明書 MFC-9800J	ブラザー工業株式会社
		業務 / 産業用機器部門	ユーザーズマニュアル小型環境試験器 SH-221, 241 SU-221, 241（基本操作編）	エスペック株式会社
		電子マニュアル第1部門	該当なし	
		電子マニュアル第2部門	CyberSupport Ver.3.1 for VAIO	ソニー株式会社
	部門優秀賞	家庭製品第1部門	フードプロセッサー取扱説明書・料理集 「SPEED COOKING」	松下電器産業株式会社
		家庭製品第2部門	該当なし	
		パソコン / OA 機器部門	EPSON PM-890C スタートアップガイド	セイコーエプソン株式会社
			Docu Centre280/230 シリーズ 取扱説明書 (本体管理編 / コピー編)	富士ゼロックス株式会社
		業務 / 産業用機器部門	EZS シリーズスライダ　EZC シリーズシリンダ　インスタレーションマニュアル	オリエンタルモーター株式会社
		電子マニュアル第1部門	該当なし	
		電子マニュアル第2部門	EPSON PM-890C ユーザーズガイド	セイコーエプソン株式会社
	最終審査委員特別賞	コンセプト賞	atehaca シリーズ製品　取扱説明書	株式会社東芝
		魅力度アップ賞	フードプロセッサー取扱説明書・料理集 「SPEED COOKING」	松下電器産業株式会社
2003年	マニュアル オブ ザ イヤー		A1301S 基本操作ガイド	ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
	部門最優秀賞	家庭製品第1部門	該当なし	
		家庭製品第2部門	Canon EOS Kiss5 使用説明書	キヤノン株式会社
		家庭製品第3部門	A1301S 基本操作ガイド	ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
		オフィス用機器部門	該当なし	
		業務 / 産業用機器部門	C アームテーブル Cvision PLUS オペレーションガイド	株式会社 島津製作所
		シートマニュアル部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	EPSON PM-740C プリンタ準備ガイド	セイコーエプソン株式会社
	部門優秀賞	家庭製品第1部門	IH クッキングヒーター　取扱説明書・料理集　「IH Cooking」	松下電器産業株式会社
		家庭製品第2部門	Canon EOS 10D 使用説明書	キヤノン株式会社
		家庭製品第3部門	パーソナルファクス　「おたっくす」 KX-PW92CW 取扱説明書	パナソニック コミュニケーションズ株式会社
			MFC-150CL　取扱説明書	ブラザー工業株式会社
			パーソナル IT テレビ　IDT-LF3	ソニー株式会社
		オフィス用機器部門	該当なし	
		業務 / 産業用機器部門	該当なし	
		シートマニュアル部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	MotionDV STUDIO 4.6 ガイダンス	松下電器産業株式会社
	最終審査委員特別賞	Simple is best 賞	EPSON PM-740C プリンタ準備ガイド	セイコーエプソン株式会社

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
2004 年	マニュアル オブ ザ イヤー		IH クッキングヒーター取扱説明書 「かんたん IH ブック」	松下電器産業株式会社
	部門最優秀賞	家庭製品第 1 部門	IH クッキングヒーター取扱説明書 「かんたん IH ブック」	松下電器産業株式会社
		家庭製品第 2 部門	該当なし	
		家庭製品第 3 部門	該当なし	
		オフィス用機器部門	該当なし	
		業務 / 産業用機器部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	Cyber-shot Life	ソニー株式会社
	部門優秀賞	家庭製品第 1 部門	Electone STAGEA ELS-01/01C 取扱説明書	ヤマハ株式会社
		家庭製品第 2 部門	フラットパネルカラーテレビ KE-P32TC2 KE-P37TC2	ソニー株式会社
			FORIS.TV SC23XA1　取扱説明書	株式会社ナナオ
		家庭製品第 3 部門	プリンタ活用ガイド	セイコーエプソン株式会社
			VALUESTAR/LaVie 「活用ブック」	NEC パーソナルプロダクツ 株式会社
			PSX DESR-7000/5000	ソニー株式会社
		オフィス用機器部門	DocuCentre Color f450/f360/f250/ a450/a360/a250　使い方がわかる本	富士ゼロックス株式会社
		業務 / 産業用機器部門	JDL IBEX 出納帳 3　操作マニュアル	株式会社日本デジタル研究所
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	RICOH IPSiO G707 操作ガイド	株式会社リコー
			EPSON PX-G900 プリンタ操作ガイド	セイコーエプソン株式会社
	最終審査委員 特別賞	しっかりチェックしてもらいま賞	かんたん設置ガイド FAX-730CL/FAX-730CLW	ブラザー工業株式会社
		もっと[2]活用してもらいま賞	プリンタ活用ガイド	セイコーエプソン株式会社
			VALUESTAR/LaVie 「活用ブック」	NEC パーソナルプロダクツ 株式会社
			DocuCentre Color f450/f360/f250/ a450/a360/a250　使い方がわかる本	富士ゼロックス株式会社
2005 年	マニュアル オブ ザ イヤー		Canon EOS Kiss Digital N 使用説明書	キヤノン株式会社
	部門最優秀賞	家庭製品第 1 部門	該当なし	
		家庭製品第 2 部門	Canon EOS Kiss Digital N 使用説明書	キヤノン株式会社
		家庭製品第 3 部門	EPSON PM-A900 操作ガイド 1	セイコーエプソン株式会社
		オフィス用機器部門	該当なし	
		業務 / 産業用機器部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	DSC-W5/W7　取扱説明書 「はじめにお読みください」	ソニー株式会社 / ソニーイーエムシーエス株式会社
		電子マニュアル部門	該当なし	
	部門優秀賞	家庭製品第 1 部門	F-YHA100 除湿機	松下エコシステムズ株式会社
		家庭製品第 2 部門	ユニバーサルデザインラジカセ RC-BF10　取扱説明書	日本ビクター株式会社
			デジタルビデオカメラ	松下電器産業株式会社
		家庭製品第 3 部門	作って楽しむ！　ジャストホーム 3 銘品工房〜虎の巻〜	株式会社ジャストシステム
		オフィス用機器部門	Document Combo 取扱説明書	富士ゼロックス株式会社
		業務 / 産業用機器部門	カルジオライフ　AED-9100 シリーズ	日本光電企画センタ株式会社

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
2005 年	部門優秀賞	シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	ユニバーサルデザインラジオ RA-BF3 取扱説明書	日本ビクター株式会社
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	TA-DA7000ES　接続・設定ガイド	ソニー株式会社
			キヤノン　パワープロジェクター SX50 クイックスタートガイド	キヤノン株式会社
		電子マニュアル部門	富士通サービスアシスタント V3.2 「画面で見るマニュアル」	富士通株式会社
			EPSON PM-A900　電子マニュアル	セイコーエプソン株式会社
	最終審査委員特別賞	みなさん作ってみま賞	作って楽しむ！　ジャストホーム 3 銘品工房〜虎の巻〜	株式会社ジャストシステム
	特別賞	企画賞	Walking Through Anycast Station -- Tutorial	ソニー株式会社
		見開きデザイン賞	タイガーコーヒーメーカー　ACO-A 型 取扱説明書	株式会社創英
2006 年	マニュアル オブ ザ イヤー		ApeosPort と DocuCentre 用 スキャンの本	富士ゼロックス株式会社
	部門最優秀賞	家庭製品第 1 部門	該当なし	
		家庭製品第 2 部門	ビクター HDD&DVD ビデオレコーダー DR-MH300 取扱説明書	三和印刷工業株式会社
		家庭製品第 3 部門	該当なし	
		オフィス用機器部門	ApeosPort と DocuCentre 用 スキャンの本	富士ゼロックス株式会社
		業務 / 産業用機器部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	該当なし	
	部門優秀賞	家庭製品第 1 部門	オムロン低周波治療器 HV-F3000 ぐっと楽　取扱説明書	オムロンヘルスケア株式会社
		家庭製品第 2 部門	リニア PCM レコーダー PCM-D1 マニュアル	ソニー株式会社
			シャープデジタルハイビジョンレコーダー DV-ARW15 かんたんガイド	シャープ株式会社
			ローランド VP-550 取扱説明書	ローランド株式会社
		家庭製品第 3 部門	EPSON PM-A890 ラクラク入門ガイド	セイコーエプソン株式会社
		オフィス用機器部門	該当なし	
		業務 / 産業用機器部門	Epson PrintFactory　使い方ガイド	セイコーエプソン株式会社
			デジタルカムコーダー DSR-400/450WS 取扱説明書	ソニー株式会社
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 1 部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第 2 部門	F-YZB100 除湿乾燥機カンタンご使用ガイド	松下エコシステムズ株式会社
			かんたん設置ガイド	ソニー株式会社
		電子マニュアル部門	サポートナビゲーター	NEC メディアプロダクツ株式会社
	最終審査委員特別賞	持っていたらうれしいで賞	ローランド VP-550 取扱説明書	ローランド株式会社
		じょうずに入れま賞	システムキッチン「ウェーブアイ」 取扱説明書	松下電工株式会社
	特別賞	企画賞	リニア PCM レコーダー PCM-D1 マニュアル	ソニー株式会社
		見開きデザイン賞	オムロン低周波治療器 HV-F3000 ぐっと楽　取扱説明書	オムロンヘルスケア株式会社

	賞名称		マニュアル名称	応募会社
2007年	マニュアル オブ ザ イヤー		ビエラ・ディーガ　CSサイト　「使い方ナビゲーション／つなぎ方ナビゲーション」	松下電器産業株式会社
	部門最優秀賞	操作マニュアル一般家電部門	BIGLOBE スタートガイド 困ったときにお読みください	NECメディアプロダクツ株式会社
		操作マニュアル情報家電部門	該当なし	
		操作マニュアルオフィス用機器部門	該当なし	
		操作マニュアル業務 / 産業用機器部門	該当なし	
		操作マニュアル乗り物関連製品部門	該当なし	
		活用マニュアル部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第1/ 第2部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	該当なし	
		Webマニュアル部門	ビエラ・ディーガ　CSサイト　「使い方ナビゲーション／つなぎ方ナビゲーション」	松下電器産業株式会社
	部門優秀賞	操作マニュアル一般家電部門	ホームベーカリー取扱説明書	松下電器産業株式会社
		操作マニュアル情報家電部門	パーソナルコンピューター VAIO 取扱説明書	ソニー株式会社
			かんたん操作ガイド　FOMA® F883i	富士通株式会社
		操作マニュアルオフィス用機器部門	該当なし	
		操作マニュアル 業務 / 産業用機器部門	DATA GLASS 3/A　取扱説明書	株式会社島津製作所
			リーケージカレントテスタ TOS3200 取扱説明書	菊水電子工業株式会社
			HITACHI　カセッテレスX線透視撮影装置 TU-51C　操作手順書	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
		操作マニュアル乗り物関連製品部門	該当なし	
		活用マニュアル部門	該当なし	
		シートマニュアル / パッケージマニュアル第1/ 第2部門	該当なし	
		電子マニュアル部門	ネットワークカメラ　BB-HCM580 取扱説明書	パナソニック コミュニケーションズ株式会社
		Webマニュアル部門	該当なし	
	最終審査委員特別賞	あそびゴコロをくすぐるで賞	1/350スケールモデル　宇宙戦艦ヤマト CONSTRUCTION MANUAL	株式会社バンダイ
		現場で使いやすいで賞	GPT-9000Aシリーズ 基本操作とポイント	株式会社トプコン
	特別賞	企画賞	1/350スケールモデル　宇宙戦艦ヤマト CONSTRUCTION MANUAL	株式会社バンダイ
		見開きデザイン賞	タイガー土鍋IH炊飯ジャー（炊きたて） JKF-A型　取扱説明書	タイガー魔法瓶株式会社